

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 8 年 6 月 8 日			
(あて先) 姫路市長			
提出者 住 所 兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1番6			
氏 名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名) プライム プラネット エナジー&ソリューションズ株式会社 生産本部 姫路工場 工場長 米山 一彦			
電話番号 079-246-7601			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	プライム プラネット エナジー&ソリューションズ株式会社 生産本部 姫路地区		
事業場の所在地	兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1番6		
事業の種類	2951 蓄電池製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	9,077.96 t	全処理委託量	9,077.96 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	9,055.64 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	9,077.96 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	337.91 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t
※事務処理欄			

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 0500 廃アルカリ)

(単位:t)

不要物等発生量

有償物量

排出量
① 5,622.67

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 5,622.67

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 1.46

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 5,622.67

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 5,622.67

委託中間処理後の再生利用量(⑮-⑰) : 0

項目	実績値
① 排出量	5,622.67
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.00
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩ 全処理委託量	5,622.67
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	5,622.67
⑫ 再生利用業者への処理委託量	5,622.67
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	1.46
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

直接中間処理委託量
⑯ 5,622.67

直接委託中間処理後の残分量
⑱

直接最終処分委託量
⑰

直接委託中間処理後の最終処分量
⑲

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〃の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑫+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑫+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：0600 廃プラスチック類)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①423.01

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	423.01
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.00
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩ 全処理委託量	423.01
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	423.01
⑫ 再生利用業者への処理委託量	423.01
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	225.11
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫423.01

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬225.11

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩423.01

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪423.01

委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭):

0

直接中間処理委託量

⑬423.01

直接委託中間処理後の残さ量

⑮

直接委託中間処理後の最終処分量

⑯

直接最終処分委託量

⑰

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑮+⑰)

備考 1) ⑬～⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いします。 2) 黄色の部分に入力してください。
3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 0200 汚泥)

不要物等発生量

(単位:t)

有 償 物 量

排 出 量

① 218.700

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ ④のうち再生利用業者への処理委託量

⑪ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑫ ④のうち再生利用業者への処理委託量

⑬ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑮ ④のうち再生利用業者への処理委託量

⑯ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑰ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑱ ④のうち再生利用業者への処理委託量

⑲ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑳ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉑ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㉒ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉓ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉔ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㉕ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉖ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉗ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㉘ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉙ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉚ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㉛ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉜ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㉝ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㉞ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㉟ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊱ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㊲ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊳ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊴ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㊵ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊶ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊷ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㊸ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊹ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊺ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㊻ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊼ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

㊽ ④のうち再生利用業者への処理委託量

㊾ ④のうち熱回収認定業者への処理委託量

㊿ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

項目	実績値
① 排出量	218.700
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩ 全処理委託量	218.700
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	218.700
⑫ 再生利用業者への処理委託量	218.700
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	46.460
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑫+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑫+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：2100 安定型混合廃棄物)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①37.83

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	37.826
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩ 全処理委託量	37.826
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	32.119
⑫ 再生利用業者への処理委託量	37.826
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫37.83

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪32.119

委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭):

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩37.826

直接中間処理委託量

⑬37.83

直接委託中間処理後の残さ量

⑮

直接委託中間処理後の最終処分量

⑯

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

⑮+⑯

備考 1) ⑬～⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いします。 2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑭)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑭)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 1300ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

不要物等発生量 (単位:t)

有償物量

排出量 ① 0.320

項目	実績値
① 排出量	0.320
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩ 全処理委託量	0.320
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.320
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.270
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量 0

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.320

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0.27

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0.320

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0.320

⑩のうち 0.320

自社処理を行わずに直接委託処理した量 (⑬+⑭)

直接中間処理委託量 ⑬ 0.320

直接委託中間処理後の残さ量 ⑭

直接最終処分委託量 ⑮

直接委託中間処理後の最終処分量 ⑯

委託中間処理後の再生利用量 (⑯-⑰): 0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 黄色の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：3500 廃電池類)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①0.81

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	0.81
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.00
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩ 全処理委託量	0.81
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.81
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.81
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.44
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫0.81

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬0.44

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0.81

委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭):

0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩0.81

直接中間処理委託量

⑬0.81

直接委託中間処理後の残さ量

⑮

直接委託中間処理後の最終処分量

⑯

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑮+⑯)

⑮

⑯

⑮のうち熱回収を行った量

⑰

⑮のうち埋立処分又は海洋投入処分した量

⑱

備考 1) ⑬～⑯は、法定様式に追加して、報告をお願いします。 2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：0300 廃油)

不要物等発生量

(単位:t)

有償物量

排出量

①23.04

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦0

自ら中間処理した後の再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後の自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫23.04

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬13.84

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩23.04

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪23.04

直接中間処理委託量

⑯23.04

直接委託中間処理後の残さ量

⑰

直接最終処分委託量

⑱

委託中間処理後の再生利用量(⑱-⑲):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

⑱

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪23.04

項目	実績値
① 排出量	23.04
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.00
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.00
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩ 全処理委託量	23.04
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	23.04
⑫ 再生利用業者への処理委託量	23.04
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	13.84
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 0800 木くず)

不要物等発生量

(単位:t)

有 償 物 量

排 出 量

① 103.883

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑮ 委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭): 0

⑯ 直接中間処理委託量

⑰ 直接最終処分委託量

⑱ 直接委託中間処理後の最終処分量

⑲ ⑱のうち熱回収を行った量

⑳ ⑱のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㉑ ⑲のうち熱回収を行った量

㉒ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㉓ ⑲のうち熱回収を行った量

㉔ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㉕ ⑲のうち熱回収を行った量

㉖ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㉗ ⑲のうち熱回収を行った量

㉘ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㉙ ⑲のうち熱回収を行った量

㉚ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㉛ ⑲のうち熱回収を行った量

㉜ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㉝ ⑲のうち熱回収を行った量

㉞ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㉟ ⑲のうち熱回収を行った量

㊱ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㊲ ⑲のうち熱回収を行った量

㊳ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㊴ ⑲のうち熱回収を行った量

㊵ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㊶ ⑲のうち熱回収を行った量

㊷ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㊸ ⑲のうち熱回収を行った量

㊹ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㊺ ⑲のうち熱回収を行った量

㊻ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㊼ ⑲のうち熱回収を行った量

㊽ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

㊾ ⑲のうち熱回収を行った量

㊿ ⑲のうち熱回収を行わずに最終処分した量

項目	実績値
① 排出量	103.883
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩ 全処理委託量	103.883
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	103.883
⑫ 再生利用業者への処理委託量	103.883
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 1220 金属くず)

(単位:t)

不要物等発生量

有償物量

排出量
① 2.760

項目	実績値
① 排出量	2.760
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩ 全処理委託量	2.760
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	2.370
⑫ 再生利用者への処理委託量	2.760
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残存量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 2.760

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 2.760

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 2.370

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑯+⑰)

直接中間処理委託量
⑯ 2.760

直接委託中間処理後の残存量
⑱

直接最終処分委託量
⑰

直接委託中間処理後の最終処分量
⑲

委託中間処理後の再生利用量(⑳-㉑) : 0

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑬+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑬+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：25XX 水銀使用製品産業廃棄物)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①0.311

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	0.311
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩ 全処理委託量	0.311
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.311
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.311
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫0.311

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0.311

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩0.311

直接中間処理委託量

⑩60.311

直接委託中間処理後の残さ量

⑩8

直接最終処分委託量

⑩7

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩9

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫0.311

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0.311

委託中間処理後の再生利用量(⑩8-⑩9):

0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩6+⑩7)

備考 1) ⑩6～⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いします。 2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩6+⑩7)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩6+⑩7)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 0400 廃酸)

不要物等発生量 (単位:t)

有償物量

排出量 ① 0.060

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫ 0.060

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬ 0

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 0.060

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 0.060

委託中間処理後の再生利用量(⑬-⑭): 0

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑬+⑭)

項目	実績値
① 排出量	0.060
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩ 全処理委託量	0.060
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.060
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.060
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.060
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

直接中間処理委託量 ⑬ 0.060

直接委託中間処理後の残さ量 ⑮

直接最終処分委託量 ⑯

直接委託中間処理後の最終処分量 ⑰

(第2面)

備考 1) ⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。 2) 〇の部分に入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑫+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑫+⑰)
計算値	0	0
正誤 チェック	正	正

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：3100 廃電気機械器具)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①0.365

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	0.365
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩ 全処理委託量	0.365
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.365
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.365
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫0.365

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪0.365

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩0.365

直接中間処理委託量

⑩60.365

直接委託中間処理後の残さ量

⑩8

直接委託中間処理後の最終処分量

⑩9

自社処理を行わずに直接委託処理した量(⑩+⑬)

委託中間処理後の再生利用量(⑩-⑩9):

0

備考 1) ⑩～⑩9は、法定様式に追加して、報告をお願いします。 2) 黄色の部分に入力してください。

3) 次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑩+⑩9)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑩+⑩9)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

- (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。